令和５年10月３日
北広島市保健福祉計画検討委員会
第２回 高齢福祉部会 【 資料４】

４　協議事項

第９期介護保険事業計画策定に向けて

１　第９期介護保険事業計画について（案）

◎国の基本方針（案）

第9期介護保険事業計画の国から示されている基本方針は、第9期計画期間中には、団塊の世代が75歳を迎える2025年を迎えること、さらに高齢者人口がピークを迎える2040年を見通すと、85歳以上の人口が急増し、医療・介護の双方のニーズを有する高齢者等さまざまなニーズのある要介護高齢者が増加する一方、生産年齢人口が急減することが見込まれています。また、都市部と地方で高齢化の進みが大きく異なるなど、これまで以上に中長期的な人口動態や介護ニーズの見込み等を踏まえて介護サービス基盤を整備するとともに、地域の実情に応じて地域包括ケアシステムの深化・推進や、介護人材の確保、介護現場の生産性の向上を図るための具体的な施策や目標の優先順位を検討した上で、介護保険事業計画を定めることが重要となります。

２　基本目標と重点課題について

国及び北海道が示す基本方針に沿って、法令改正等にも配慮しながら、市としての施策目標を定めます。第９期介護保険事業計画においては、第８期策定時の５つの基本目標を引き継ぎ、目標の達成に向けて重点的に取り組む事項を念頭に、各種の事業を実施する予定です。（別紙参照）

なお、当基本目標及び重点課題は今後の議論により変更になる可能性があります。

（別紙）

第9期（案）	重点的に取り組む事項（案）
○基本目標１ **健康づくりと介護予防の促進** **【重点課題】** **（1）健康づくりと日常生活を支援する体制整備** **（2）生きがいと社会参加の促進**	・高齢や病気・ケガなどで日常生活が送りづらくなった方に対し、再び元の生活を取り戻す視点で、リハビリ専門職等が日常生活動作の改善を目的とした機能訓練に係る相談及び指導を行うサービスの整備について検討 ・生きがいと社会参加の促進に資するきたひろ健康ポイント事業について、登録団体者数の増加、高齢者の健康づくりや外出・交流機会の更なる創出及び、利用者の利便性向上を検討 ・日常生活に関する支援等の充実として、補聴器購入に係る助成制度の検討
○基本目標２ **介護保険サービスの充実** **【重点課題】** **（1）介護給付費等対象サービスの充実・強化** **（2）介護保険サービスの基盤強化**	・新たなサービス種別の創設（通所、訪問サービスの一体的取組） ・今後増加が見込まれる要介護高齢者および、施設整備等意向調査の結果を踏まえ、９期計画期間中の介護施設の整備を検討 ・ＩＣＴ化への取り組みの推進、指導（電子申請・届出システム） ・介護事業所の財務状況の見える化 ・介護人材確保に向けた取込みの継続、９期計画期間中に新たな施策の検討
○基本目標３ **安心して暮らせる環境づくりの推進** **【重点課題】** **（1）地域包括ケアシステムの深化・推進** **（2）在宅医療・介護連携を図るための体制整備** **（3）介護に取り組む家族等への支援の充実** **（4）高齢者虐待の防止と権利擁護の推進** **（5）高齢者が安心できる居住環境確保**	・地域包括ケアシステムを担う高齢者支援センターの適切な人員の確保、運営 ・北海道ケアラー支援条例をふまえた介護に取り組む家族等への支援の更なる充実 ・成年後見センターの機能強化（中核機関の設置）
○基本目標４ **認知症施策の推進** **【重点課題】** **（1）認知症施策の推進**	・認知症への理解を深めるための更なる普及・啓発 ・認知症となっても住みやすい地域づくりの推進
○基本目標５ **適切な介護保険事業の運営** **【重点課題】** **（1）効果的・効率的な介護給付の促進** **（2）医療計画との整合性の確保** **（3）介護保険サービス情報の公表** **（4）介護保険制度の立案及び運用に関する** **ＰＤＣＡサイクルの促進**	・適切な介護保険事業の運営のため、給付費適正化事業において目標値の設定を行い、事業を実施